

科目名	HSS201: リベラルアーツ A				担当教員	丹木、平野	
開講期	秋	開講時限	集中講義 (オンデマンド)		研究室	(丹木) 4214 (平野) 4210	
分類	選択	単位	2	標準受講年次	1・2	オフィスアワー 履修要覧 P.19 を参照のこと	
DP 及び学修成果	DP 分類	DP (卒業認定・学位授与の方針) 概要				学修成果獲得の観点	
	2	学術的な学びを行うために必要なアカデミックスキルを身につけ、幅広い教養を修得できます。				2-①	
キーワード	他者に対する責任、ケアと愛、協力と友愛、危機への対応、出会いと別れ、人生の意義						
授業の概要	東西の現代文学に親しみ、筆者が読者に対していかなる問いかけを行なっているかを理解し、その問いへの回答を模索することによって、自身の人生観をより豊かなものに鍛え上げていく。本講義は、2人の講師の輪講形式によるオンデマンド方式の授業である。						
達成目標 (授業の目的)	サン=テグジュペリと村上春樹の音声テキスト (インターネット上に配信されており、いつでもアクセス可能な音声データ。その URL は Moodle にて表示する) に耳を傾け、作品に親しむとともに、作品からどのようなメッセージを読みとることができるかを吟味検討し、そこから得た自分の考えを分かりやすく表現できる。聞いて考え、理解したことを整理してまとめるといった一連の作業を通して、自分自身の人生観を見つめ直し、より豊かなものにすることができる。						
到達目標 (学修成果)	① 文学作品の世界に入り込み、作品からいかなるメッセージを読み取ることができるかをていねいに考察し、考察した内容を分かりやすく筋道立てて表現できる。 ② 文学作品を通して「他者と共に生きる」という課題を自分自身の自己実現の可能性として受けとめ、その理解内容を分かりやすく説明できる。						
評価方法	① リアクションペーパー (28%) ② 事前課題 (36%) ③ レポート (36%)						
評価基準	① リアクションペーパー: 授業内容を踏まえ、自分の意見や疑問を分かりやすく記述できること。字数は 400 字程度 (350~450 字) とする (2%×14 回=28%)。 ② 事前課題: 音声テキストを視聴し、テキストに関する教員の問い (=人によって回答が分かれるような問いではなく、ていねいに視聴すれば誰でも容易に正解を言い当てられるような問いを毎回 2 問提起する) に対し適切に回答できること (3%×12 回=36%)。 ③ レポート: サン=テグジュペリ『星の王子さま』もしくは村上春樹「かえるくん、東京を救う」のいずれかを選び、その作品についての自身の解釈を 1,600~1,800 字で分かりやすく叙述できること (36%) ※以上すべての課題につき、その内容や提出方法等は、すべて Moodle にて指示する。						
課題等に対するフィードバック方法	・ Moodle で行う / Moodle						
準備学修の時間	本科目の一回 (100 分) の授業のための授業外学修 (予習・復習) 時間は、平均 190 分が求められる。						

授業計画			
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修 (予習・復習)
1	本講義についてのガイダンス サン=テグジュペリの生涯と著作について	オンデマンド講義 リアクションペーパー	『星の王子さま』の音声テキストを聞き通す。
2	『星の王子さま』を理解する 第1回 語り手と王子との出会い	オンデマンド講義 リアクションペーパー	事前に提起した問いに対し、回答を記し、提出する。
3	『星の王子さま』を理解する 第2回 さまざまな星を訪問した王子の報告	オンデマンド講義 リアクションペーパー	事前に提起した問いに対し、回答を記し、提出する。
4	『星の王子さま』を理解する 第3回 王子とキツネの出会いとバラの花への思い	オンデマンド講義 リアクションペーパー	事前に提起した問いに対し、回答を記し、提出する。
5	『星の王子さま』を理解する 第4回 砂漠の中の井戸探しと王子との別れ	オンデマンド講義 リアクションペーパー	事前に提起した問いに対し、回答を記し、提出する。

授業計画			
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修（予習・復習）
6	本講義の後半についてのガイダンス 世界の中の村上春樹について	オンデマンド講義 リアクションペーパー	「かえるくん、東京を救う」 の音声テキストを聞き通す。
7	「かえるくん、東京を救う」から「私をつくる」 和解・役に立つという視点で読み解く	オンデマンド講義 リアクションペーパー	事前に提起した問いに対し、 回答を記し、提出する。
8	「かえるくん、東京を救う」から「私をつくる」 不寛容・暴力の視点で読み解く	オンデマンド講義 リアクションペーパー	事前に提起した問いに対し、 回答を記し、提出する。
9	「かえるくん、東京を救う」から「私たちをつくる」 不寛容・分断の視点で読み解く	オンデマンド講義 リアクションペーパー	事前に提起した問いに対し、 回答を記し、提出する。
10	「かえるくん、東京を救う」から「私たちをつくる」 断片・包摂の視点で読み解く	オンデマンド講義 リアクションペーパー	事前に提起した問いに対し、 回答を記し、提出する。
11	村上春樹の視線を通して『星の王子さま』 を読み直す 第1回	オンデマンド講義 リアクションペーパー	事前に提起した問いに対し、 回答を記し、提出する。
12	村上春樹の視線を通して『星の王子さま』 を読み直す 第2回	オンデマンド講義 リアクションペーパー	事前に提起した問いに対し、 回答を記し、提出する。
13	ファンタジーとして「かえるくん、東京を救う」 を再読 第1回	オンデマンド講義 リアクションペーパー	事前に提起した問いに対し、 回答を記し、提出する。
14	ファンタジーとして「かえるくん、東京を救う」 を再読 第2回 児童文学か?	オンデマンド講義 リアクションペーパー	事前に提起した問いに対し、 回答を記し、提出する。

その他 特記事項	<p>2025年3月に実施。実施期間等詳細は LOYOLA に掲示済み。</p> <p>授業内容や資料、また音声テキストの URL 等は、Moodle のコース「リベラルアーツ A」に掲示する。不明な点があれば、h.tangi@sophia.ac.jp までメール連絡すること。受講生に対し教員からメール連絡することもありうるため、受講生はソフィアメールを定期的にチェックすること。</p>
---------------------	---

科目名	HSS301: 言語・文学トピック A			担当教員	山本 浩	
開講期	秋	開講時限	集中講義 (オンデマンド)	研究室	4212	
分類	選択	単位	2	標準受講年次	1・2	オフィスアワー 履修要覧 P.19 を参照のこと
DP 及び学修成果	DP 分類	DP (卒業認定・学位授与の方針) 概要				学修成果獲得の観点
	4	専門的知識を身につけ、自律した学修者として研究する力を修得できます。				4-⑤
キーワード	英語の史的理解、標準英語と多様な英語、英語と階級・文学・宗教・政治・メディア					
授業の概要	英語の歴史的变化を扱ってゆく。中心的な問題は、古英語、フランス語の流入と中英語への変化、中英語による作品、印刷技術の発達、近代英語の発達とシェイクスピアの英語、近現代の英語、英語と階級、アメリカ英語を扱う。					
達成目標 (授業の目的)	古英語、中英語、近代英語、現代英語の特徴を理解し、語彙、文法、発音等の身近な問題について歴史的観点から理解することを主な目的とする。英語史に必要な用語・概念を英語で理解し、英語による文献読解力を身につける。そして英語の発達を英国史と繋げる視点と知識を得る。					
到達目標 (学修成果)	英語という言語内の個々の単語、文法、表現を、それらの背後にある歴史的事象等と密接に結びつけ、言語を重層的に理解出来るようになる。英語史発展と関連が深い英国史の事象についても基本的知識を持つ。英語文献の正確な理解を、語彙、文法、文章構造の理解等と共に出来るようにする。					
評価方法	授業参加：50% 課題：50%					
評価基準	授業参加：リアクション・ペーパーをとおして、授業内容を積極的に理解しようとしていたかを見る。 課題：古英語、中英語、近代英語のそれぞれの特徴と、英語の変遷に関する知識を得ているか、また、英国史と英語の歴史との関係についての知識を得ているかを見る。					
課題等に対するフィードバック方法	提出物にコメントをつけて E-mail で返却する。					
準備学修の時間	本科目の一回 (100 分) の授業のための授業外学修 (予習・復習) 時間は、平均 190 分が求められる。					

授業計画			
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修 (予習・復習)
1	ケルト人、ローマ人、ゲルマン人	パワーポイントを使用した講義動画を視聴する (講義動画は Moodle に置かれている)	リアクション・ペーパー (課題を含む) を Google Forms に提出する
2	比較言語学とインド・ヨーロッパ語族	パワーポイントを使用した講義動画を視聴する (講義動画は Moodle に置かれている)	リアクション・ペーパー (課題を含む) を Google Forms に提出する
3	古英語の特徴	パワーポイントを使用した講義動画を視聴する (講義動画は Moodle に置かれている)	リアクション・ペーパー (課題を含む) を Google Forms に提出する
4	ノルマン征服と中英語	パワーポイントを使用した講義動画を視聴する (講義動画は Moodle に置かれている)	リアクション・ペーパー (課題を含む) を Google Forms に提出する
5	中英語の特徴	パワーポイントを使用した講義動画を視聴する (講義動画は Moodle に置かれている)	リアクション・ペーパー (課題を含む) を Google Forms に提出する
6	大母音推移と印刷術の発達	パワーポイントを使用した講義動画を視聴する (講義動画は Moodle に置かれている)	リアクション・ペーパー (課題を含む) を Google Forms に提出する

授業計画			
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修（予習・復習）
7	チューダー朝と宗教改革	パワーポイントを使用した講義動画を視聴する（講義動画は Moodle に置かれている）	リアクション・ペーパー（課題を含む）を Google Forms に提出する
8	聖書の英語訳	パワーポイントを使用した講義動画を視聴する（講義動画は Moodle に置かれている）	リアクション・ペーパー（課題を含む）を Google Forms に提出する
9	近代英語の始まりとシェイクスピア	パワーポイントを使用した講義動画を視聴する（講義動画は Moodle に置かれている）	リアクション・ペーパー（課題を含む）を Google Forms に提出する
10	英語の規範化	パワーポイントを使用した講義動画を視聴する（講義動画は Moodle に置かれている）	リアクション・ペーパー（課題を含む）を Google Forms に提出する
11	イギリスの階級	パワーポイントを使用した講義動画を視聴する（講義動画は Moodle に置かれている）	リアクション・ペーパー（課題を含む）を Google Forms に提出する
12	英語と階級	パワーポイントを使用した講義動画を視聴する（講義動画は Moodle に置かれている）	リアクション・ペーパー（課題を含む）を Google Forms に提出する
13	英語の方言	パワーポイントを使用した講義動画を視聴する（講義動画は Moodle に置かれている）	リアクション・ペーパー（課題を含む）を Google Forms に提出する
14	イギリス英語とアメリカ英語	パワーポイントを使用した講義動画を視聴する（講義動画は Moodle に置かれている）	リアクション・ペーパー（課題を含む）を Google Forms に提出する

その他 特記事項	2025年3月に実施。実施期間等詳細は LOYOLA に掲示済み。
---------------------	-----------------------------------

科目名	HSS302: 言語・文学トピック B			担当教員	永野 良博	
開講期	秋	開講時限	集中講義 (オンデマンド)	研究室	4218	
分類	選択	単位	2	標準受講年次	1・2	オフィスアワー 履修要覧 P.19 を参照のこと
DP 及び学修成果	DP 分類	DP (卒業認定・学位授与の方針) 概要				学修成果獲得の観点
	4	専門的知識を身につけ、自律した学修者として研究する力を修得できます。				4-⑤
キーワード	現代アメリカ小説、小説研究の基礎、小説が示す社会・歴史問題へのアプローチ、英文読解					
授業の概要	20 世紀後半の実験的なアメリカ小説を研究するための基礎を学ぶ。対象となる作家は Kurt Vonnegut, John Barth, Thomas Pynchon, Don DeLillo。授業では主に小説が現実を再構築する様に注目しながら、社会・歴史問題と対峙する自己と想像力の在り方を検証する。代表的な問題は、戦争と自由意志、相対主義的世界に在る主体的個人、社会の主流派と少数派との関係の再考、リスク社会での生と死である。小説の英文理解力の習得にも重点を置く。					
達成目標 (授業の目的)	4 人の作家による計 4 つの小説 (各作家につき 1 作品) の内容をまとめ解説した資料に基づいた講義を視聴し、小説研究に必要な基礎的知識・技能を修得する。特に支配的イデオロギーに基づく現実への批判と新たな現実の構築、対抗文化の影響下での社会・歴史問題へのアプローチ、比喩表現を含む特殊な文体、断片化の傾向を示す物語構造等について理解を深め論じるための用語や概念を使えるようになる。作品が提示する問題を各自が発展的に論じることが出来るようになる。また原文の抜粋を読み、比喩的で重層的な英文に慣れ親しむ。					
到達目標 (学修成果)	作品が含む様々な問題について理解し、自らが理解した事柄を文章化して示すことが出来るようになる。またそれらを発展させた意見を、文章の形でまとめることが出来るようになる。小説の原文の指定された箇所について、語彙、文法、構文等の問題を含め英語で理解することが出来るようになる。					
評価方法	授業参加 (40%), 中間課題 (30%), 期末課題 (30%)					
評価基準	授業参加に関しては、講義の内容 (録画資料は Moodle で共有) に基づくリアクションペーパーを作成し、授業で論じた内容を理解していることを、論理的で明晰な文章で示すことが求められる。また指定した英文を語彙、文法、構文等を含め正確に理解していることを示すことが求められる。中間課題と期末課題では、授業で扱われた問題に関して自ら発展させた意見を、説得力を持ち論理的で明晰な文章で示すことが求められる。					
課題等に対するフィードバック方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ Loyola/Moodle で行う ・ 提出物にコメントをつけて返却する / comments made on returned papers 					
準備学修の時間	本科目の一回 (100 分) の授業のための授業外学修 (予習・復習) 時間は、平均 190 分が求められる。					

授業計画			
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修 (予習・復習)
1	【Kurt Vonnegut, Jr., <i>Slaughterhouse-Five</i> 】 第二次世界大戦のトラウマと時間旅行	オンデマンド録画資料を通して学習	講義視聴 (録画資料は Moodle で共有)
2	Tralfamadore 星人の時間と死の概念、決定論と自由意志、宇宙の終末、予定説	オンデマンド録画資料を通して学習	講義視聴、リアクションペーパーを Loyola に提出
3	ドレスデン爆撃の記憶、飛行機墜落事故と妻の不条理な死、空想科学小説	オンデマンド録画資料を通して学習	講義視聴
4	自己と世界の再創造、【John Barth, <i>The End of the Road</i> 】 自己喪失、選択不可能状態	オンデマンド録画資料を通して学習	講義視聴、リアクションペーパーを Loyola に提出
5	相対主義的世界に関する議論、個人の価値観と一貫性、個人の独自性、真正なる個人	オンデマンド録画資料を通して学習	講義視聴
6	姦通、精神療法、原因の飽くなき探求、自らの行動に対する責任、主体的行為者	オンデマンド録画資料を通して学習	講義視聴、リアクションペーパーを Loyola に提出
7	主体性を持つことの困難さ、生と死に関わる主体的決断、崩壊へ	オンデマンド録画資料を通して学習	講義視聴、リアペ・中間課題を Loyola に提出

授業計画			
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修（予習・復習）
8	【Thomas Pynchon, <i>The Crying of Lot 49</i> 】 囚われの女性、塔と虚空、謎の通信システム	オンデマンド録画資料を通して学習	講義視聴
9	歴史の闇、周辺性、変化するアメリカ社会、 エントロピー、マックスウェルの悪魔	オンデマンド録画資料を通して学習	講義視聴、リアクションペーパーを Loyola に提出
10	別世界のこの世界への侵入、疎外された人々、相続権を失いし者の組織	オンデマンド録画資料を通して学習	講義視聴
11	Epiphany を待ちながら、【Don DeLillo, <i>White Noise</i> 】 富、消費、リスク、死	オンデマンド録画資料を通して学習	講義視聴、リアクションペーパーを Loyola に提出
12	テクノロジーと環境汚染、メディア社会の媒介された知覚とオーラ	オンデマンド録画資料を通して学習	講義視聴
13	消費者の実存的クレジット、化学物質の雲、畏怖と崇高美、死の恐怖を取り除く薬	オンデマンド録画資料を通して学習	講義視聴、リアクションペーパーを Loyola に提出
14	死への恐怖と独裁者による支配への願望、復讐、疑惑ある許しの行為	オンデマンド録画資料を通して学習	講義視聴、リアペ・期末課題を Loyola に提出

その他 特記事項	2025年3月に実施。実施期間等詳細は LOYOLA に掲示済み。
-------------	-----------------------------------